

くれない News

和歌山大学教職員組合

[内線]7989 [tel/fax]073-452-3671

[mail]wakumi@cypress.ne.jp

[HP]http://www.cypress.ne.jp/wakumi/

第4号通算第68号 2013年10月22日(火)

闘えば、前進できる！！

附属校でも給与減額強行… しかし実施時期を遅らせ、諸手当・給与格付けを大幅改善！

本学教職員について昨年7月から行われている給与の大幅な臨時減額について、大学はこの9月から附属学校教員にも適用を強行しました。

この問題をめぐって、組合は大学側にきちんとした説明と交渉の場を設けるよう求め、小・中・特別支援学校のそれぞれで説明会を開催させ（組合からも参加）、8月26日には附属中学校を会場に団体交渉を行いました。

結果として、給与の臨時減額そのものを食い止めることはできませんでしたが、附属各校の先生方の切実な訴えと、組合の主張・交渉によって給与削減の実施時期を1ヶ月遅らせ、さらに以下の成果を勝ちとることができました。

■ 附属校教員の特殊勤務手当の改善

県の公立学校教員に比べ、附属校教員の方が低く抑えられていた諸手当について、以下のとおり改善される見通しです。（2014年1月給与から実施）

	非常災害手当	児童救急手当	修学旅行手当	対外試合手当	部活動手当	入学試験手当
現行	3,200円	3,000円	1,700円	1,700円	1,200円	休日のみ支給 900円
2014年1月 より	6,400円	6,000円	3,400円	3,400円	2,400円	平日の場合も支給 900円

■ 附属校へ赴任する教員の給与格付けを改善

また、本学附属校へ赴任した時点での給与の格付けについても、県に在職していた時の本給を下まわらない号に格付けすること（2014年4月異動者から適用）を勝ちとりました。これで来年度以降に県から附属校に赴任する方については、給与が下がることはなくなります。

しかし、問題はまだ残っています。最大の課題は、すでに附属校にお勤めの先生方について、上記の給与格付けの県との格差が残ったままだということです。この点について、今後も粘り強く交渉を進めたいと考えています。

愚痴では何も変わりません。組合に加入し、あなたの声を交渉力に変えましょう！

組合ブログもご覧ください！コメントもお待ちしています♪→http://blogs.yahoo.co.jp/wakumi_log

★組合からのお願いとお知らせ★

組合女性部では、毎年和大祭でフリーマーケットを出店しております。

これまで組合女性部員の寄付および組合外の方からも善意の寄付を頂き、2009年より4年連続で開催してまいりました。

物品をご提供くださった方がたに、この場をお借りして厚く御礼申し上げます。

本年もフリーマーケットスペースの申込みをしております。しかし毎年続けて開催しておりますので、販売する商品の品数も減ってまいりました。

そこで、今年も無事出店できるようであれば、皆様のご協力をいただきたく思い、くれないNEWSに掲載しております。

大変申し訳ありませんが、収益は全て逼迫し手いる組合財政の一部として使わせていただきます。また、ご寄付くださった品物をお返しすることは出来かねます。

以上のことを十分ご理解いただいたうえで、ご家庭でご不要になった物品をご寄付いただければ大変うれしく思います。

また、無事フリーマーケットスペースを確保できましたら、是非ぜひご来店をお待ちしております。

今号もくれないNEWSを最後までお読みいただき、ありがとうございました。

